

「国語科」 授業のデザイン

授業者：杉岡 茜衣

- 1 日 時 平成31年1月24日（木）5校時
- 2 学 級 8組
- 3 題 材（単元） 今に生きる言葉～故事成語～

4 本時の授業

(1) 目標

日常生活の出来事を由来として、みんなが共感できる新しい言葉を作ろう。

(2) 授業の取り組み

様々な故事成語がたとえ話や歴史的な事実由来していることを知り、自分の身の回りの出来事を元にして多くの人が共感できるような新たな言葉をつくる。

(3) 流れ

| 学習内容と学習活動 | 指導上の留意点等 |
|---|---|
| ①本時の課題と流れを確認する。 | |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">日常生活の出来事を由来として、みんなが共感できる新しい言葉を作ろう。</div> | |
| ○本文を音読する。（本単元では2回目） ○さまざまな故事成語の意味を確認する。 | ●故事成語がエピソードを元にして作られた言葉であることを確認する。 |
| ②基礎の課題 ○身の回りの出来事で面白かったことや感動したこと、友達に伝えたいことものをあげる。 | ●いくつも候補を出し、一番よいと思ったものを発表させる。 |
| ③ジャンプの課題 ○基礎の課題であげたエピソードを元に、新たな言葉をつくり、友達と交流する。 | ●「共感できるか」に着目して、新しい言葉に互いに評価させる。 |
| ④まとめ | ●言葉は時代とともに移り変わっていくが、多くの人が共感できる優れた表現は、後世に伝わることを確認する。 |